

令和2年度 名桜大学後援会だより

令和3年3月発行(年1回発行)
発行元:名桜大学後援会
沖縄県名護市字為又1220-1

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により入学式が中止となり、後援会入会式の開催も叶いませんでした。また、第1回理事会については初めての書面議決となり、これをもって総会の議に代えることとし、大学ホームページに議決内容を掲載して、会員の皆さまのご意見を寄せていただく形となりました。なお、議事については右のとおりとなっており、すべて原案どおり承認されました。会員の皆さまのご理解とご協力が心より感謝いたします。

また、総会の中止とあわせて、大学との共催による教育懇談会についてもやむなく中止の判断となりました。次年度以降の開催については、あらためて大学と協議していくこととなっています。

令和2年度(通算第25回)総会議事 (第1回後援会理事会書面議決事項)

報 告 : 令和元年度事業報告

議案第1号 : 令和元年度決算(案)について

議案第2号 : 令和元年度事業計画(案)について

議案第3号 : 令和2年度予算(案)について

議案第4号 : 顧問の選任について

砂川昌範 新学長が顧問に選任されました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学生支援のための寄附を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学生支援に役立ててもらおうと、後援会から大学へ600万円の寄附を行いました。12月25日(木)、理事長室において贈呈式が行われ、比嘉恵一会長から高良文雄理事長へ目録が手渡されました。

後日、大学側から、贈られた寄附金は遠隔授業実施のための機器・設備の充実のほか、学生会館のwi-fiを利用して学生が遠隔授業を受講する際、より集中して講義に参加できるように、個人ブース用パーティション等の設備費用に充てられたとの報告がありました。



令和2年度卒業記念品の購入及び寄贈を行いました。

後援会では毎年、卒業学生が大学へ寄贈する卒業記念品の購入を行っています。学生による実行委員会で話し合われた結果、今年度は、新型コロナウイルスの収束を願い、大学に笑顔と笑い声に戻ることに期待を寄せ、ガーデンテーブル14台を卒業記念品として寄贈しました。贈られたガーデンテーブルは早速、講義棟ピロティ等に設置されました。

